

1 小数でわるときのわり算について□に数字を入れながら復習しましょう。

$$\begin{array}{r}
 96 \div 2.4 = \square \\
 \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \\
 \square \div \square = \square
 \end{array}$$

同じ

わる数が小数のときの計算のしかたを確かめましょう。

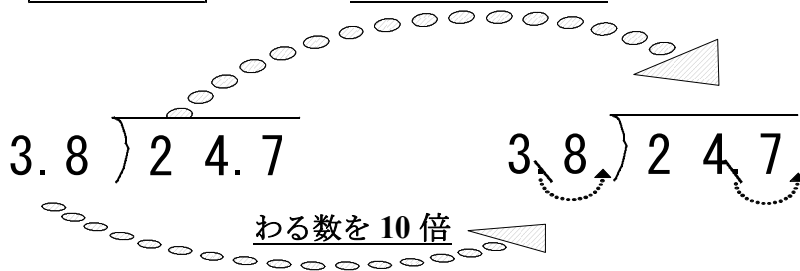


わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても答えは同じだったね。

2 24.7 ÷ 3.8 の計算で、小数でわる筆算のしかたを確かめ、計算しましょう。

計算のしかた

わられる数を10倍



わる数を10倍

計算

$$3.8 \overline{) 24.7}$$

次の順にやってみよう。

- ① わる数の小数点を右にうつして、整数にする。
- ② わられる数の小数点も、わる数の小数点をうつした数だけ右にうつす。
- ③ わる数が整数のときと同じように計算し、商の小数点は、わられる数の右にうつした小数点にそろえてうつ。



3 計算しましょう。

①

$$5.2 \overline{) 18.2}$$

②

$$2.8 \overline{) 7}$$

③

$$7.6 \overline{) 1.9}$$

① 小数でわるときのわり算について□に数字を入れながら復習しましょう。

$$\begin{array}{r}
 96 \div 2.4 = \boxed{40} \\
 \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \\
 \boxed{960} \div \boxed{24} = \boxed{40}
 \end{array}$$

同じ

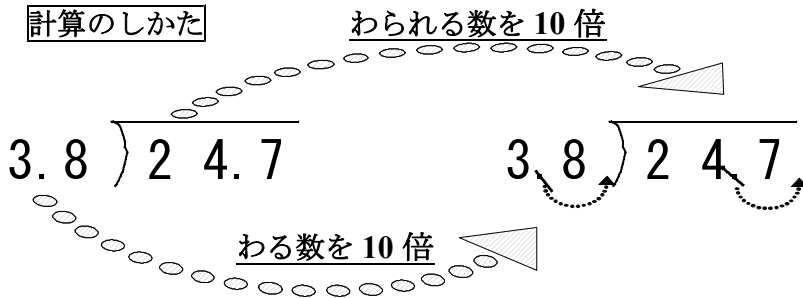
わる数が小数のときの計算のしかたを確かめましょう。



わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても答えは同じだったね。

② 24.7 ÷ 3.8の計算で、小数でわる筆算のしかたを確かめ、計算しましょう。

計算のしかた



計算

$$\begin{array}{r}
 6.5 \\
 3.8 \overline{) 24.7} \\
 \underline{228} \phantom{0} \\
 190 \\
 \underline{190} \\
 0
 \end{array}$$



次の順にやってみよう。

- ① わる数の小数点を右にうつして、整数にする。
- ② わられる数の小数点も、わる数の小数点をうつした数だけ右にうつす。
- ③ わる数が整数のときと同じように計算し、商の小数点は、わられる数の右にうつした小数点にそろえてうつ。

③ 計算しましょう。

①

$$\begin{array}{r}
 3.5 \\
 5.2 \overline{) 18.2} \\
 \underline{156} \phantom{0} \\
 260 \\
 \underline{260} \\
 0
 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r}
 2.5 \\
 2.8 \overline{) 7.0} \\
 \underline{56} \phantom{0} \\
 140 \\
 \underline{140} \\
 0
 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r}
 0.25 \\
 7.6 \overline{) 19.0} \\
 \underline{152} \phantom{0} \\
 380 \\
 \underline{380} \\
 0
 \end{array}$$